

2019年度 一般社団法人日本作業行動学会 理事会 議事録

日 時：2019年6月7日（金）17:00～18:30

場 所：大阪保健医療大学1号館 小会議室

参加者：石井良和会長、村田和香副会長、小林隆司副会長、野藤弘幸事務局長、鎌田樹寛理事、
小林法一理事、笹田 哲理事、谷村厚子理事、

欠席者：鈴木憲雄理事、竹原 敦理事、岩瀬義昭監事

審議事項：

1. 総会議案について

異議なく承認された。

2. 論文表彰（研究、事例報告）の審議 機関誌編集委員会より

研究論文の部には館岡周平氏、事例報告の部には坂田崇好氏が、それぞれ編集委員会の推薦を受けて、理事会で承認された。

3. 本年度研究助成について

1) 研究テーマ及び助成金

作業行動および人間作業モデルの発展に寄与する研究に対して、1研究、25万円以内で助成する。

2) 応募資格

研究代表者、共同研究者はすべて日本作業行動学会会員で、研究代表者は会員歴が3年以上ある者とする（会費未納がないものとする）。

3) 研究期間及び義務

採用の通知を受けた日から2年を上限として、研究を終了するものとする。研究結果を「作業行動研究」に本研究助成金を得たことを明記して投稿・報告することを義務とし、本学会の理事会に途中経過を報告すること。

4) 助成の要件

研究テーマについては、他機関・団体・企業等からの研究助成を受けておらず、またその予定もないこと。

5) 応募期間

2019年6月12日から2019年9月30日まで

以上、異議なく承認された。

4. 次年度学術集会について

大会長は、鈴木憲雄氏に依頼し、承諾を得ている。会場は学術集会の運営および学会の運営を鑑みて適切な費用で済むものをあたることとする。

以上、異議なく承認された。

5. 理事の役割分担について

- 1) 人間作業モデル認定セラピストの認定手続きと名誉会員の推薦手続き、および表彰は、小林法一理事が担当する。
- 2) 学術集会の大会長とともに、運営をコンサルタントする担当には、石井会長、野藤事務局長があたる。
- 3) 学術集会以外の研修会の企画には、石井会長、鎌田樹寛理事があたる。
- 4) 研究助成の認定手続きには、笹田理事があたる。

以上、異議なく承認された。

6. 編集委員会より

査読手続きの業務、編集の業務を、小林隆司編集委員長と篠原和也副編集委員長が行っているが、煩雑かつ細心の注意が必要であり、今後、業務軽減のため、編集委員から1名、担当者を増員することとし、今後は事務委託も検討していく。

以上、異議なく承認された。

6. その他

- 1) 学会ホームページの充実を図るため、機関誌の目次を順次掲載していくこととする。ただし、ホームページは学会員の好意により運営が担われていることから迅速な更新はできない。
- 2) 長らく監事として、学会の運営と発展に功績のある、原和子氏を名誉会員として推薦することが挙げられた。

以上、異議なく承認された。